

令和7年度大阪大学微生物病研究所共同研究課題募集要項

大阪大学微生物病研究所では、共同利用・共同研究拠点「微生物病共同研究拠点」事業として、本研究所に集約・設置された感染症学・生体応答学の知識・技術・研究資源・研究施設（タイ拠点を含む）を、国内外の広範な関係分野の研究者に提供し、多様な感染症に対応する先端的共同研究を推進しています。

このたび、令和7年度の共同研究課題を次のとおり公募しますので、積極にご応募ください。
特に女性研究者、若手研究者及び海外研究者との共同研究を歓迎します。

1. 公募課題

- (1) 一般課題「生体応答・宿主因子研究」及び「基礎生物学研究」（短期課題）：１５件程度
 (2) 特定課題「感染症病原体研究」 a. 短期課題：１５件程度
 〃 b. 長期課題：３件程度
 (3) 国際共同研究課題（短期課題）：５件程度
 (4) 共同研究促進支援課題（短期課題）：３件程度（予算の範囲内で実施）
 ※(4)は、新たな共同研究の開始を支援する制度であるため、新規申請を優先します。

2. 応募資格

- ・国内の大学及び国公立研究機関、並びにこれらに準ずる機関に所属する研究者
- ・外国の大学・研究機関に所属する研究者

※前項（３）は外国の大学・研究機関に所属する研究者に限る。

前項（４）は国内の大学及び国公立研究機関、並びにこれらに準ずる機関に所属する研究者に限る。

3. 研究期間

- a. 短期課題：令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
b. 長期課題：令和7年4月1日から令和10年3月31日まで

4. 応募方法

共同研究を希望される方は、本研究所の受入教員と事前に打合せを行った上で申請してください。（受入教員については、別紙及び以下の本研究所 HP をご参照ください。）

<http://www.biken.osaka-u.ac.jp/researchers/>

申請書類：「共同研究課題申請書」（所定様式）

下記ホームページよりダウンロードして下さい。

<http://www.biken.osaka-u.ac.jp/share/>

提出期限：令和7年2月5日（水）（必着）

※共同研究促進支援課題については、予算の範囲内で、上記期限によらず受け付けできる場合がありますので、下記提出先までご相談ください。

提出先: biken-syomu@office.osaka-u.ac.jp

大阪大学微生物病研究所庶務係

応募書類は所属長の公印を押印の後、PDF 形式にしてメールで提出してください。

※メール件名を「令和7年度共同研究課題申請」としてください。

※PDF ファイル名を「R7 共同研究課題申請書：所属機関名（申請者名）」として

ください。

5. 研究経費

- (1) 一般課題「生体応答・宿主因子研究」及び「基礎生物学研究」

旅費滞在費及び消耗品費等として50万円を上限として支給します。

- (2) 特定課題「感染症病原体研究」

- a. 短期課題公募研究

旅費滞在費及び消耗品費等として50万円を上限として支給します。

- b. 長期課題公募研究（3年）

旅費滞在費及び消耗品費等として1年150万円を上限として支給します。

- (3) 国際共同研究課題

旅費滞在費として50万円を上限として支給します。

- (4) 共同研究促進支援課題

旅費滞在費として10万円を上限として支給します。

※採択された研究代表者への予算配分は行わず、原則として本研究所へ訪問するための旅費、本共同研究に必要な消耗品等を本研究所が負担する方法とします。（支払いは大阪大学の関連規程等に基づいて行います。）

6. 採 否

採否及び採択額は、令和7年3月上旬に申請者へ通知します。

7. 注意事項

- (1) 原則として、本研究所に1回以上共同研究のために来所してください。（受入教員を通じて、出張報告書の提出を求めます。）
- (2) 共同研究終了後に申請者から研究報告書を提出していただきます。
- (3) 動物実験を含む研究や、ヒト試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験などの生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究などについては、法令等に基づき当研究所内外の委員会等による承認手続き、教育訓練の受講などが必要となる場合があります。
- (4) 本共同研究の成果として学術論文を発表される場合は、必ず論文中に本所との共同研究であることを記載して下さい。
- また、掲載論文（写）またはPDFファイルを研究報告書と併せて提出してください。

共同研究の英語名：Joint Research Project of the Research Institute for Microbial Diseases, The University of Osaka

謝辞例文：“This study was supported by the Grant for Joint Research Project of the Research Institute for Microbial Diseases, The University of Osaka (JRPRIMD25xx) . (JRPRIMD25xxは令和7年度採択課題番号)”

- (5) 複数年継続して採択されている場合は、審査の際にこれまでの本共同研究での成果についても評価の対象とします。
- (6)

当該研究活動において、海外からの研究者の受入れ、技術の提供、物品の発送等海外への輸出を伴う場合は、関係法令及び本学が定める規程に基づき安全保障輸出管理に関する手続きを実施します。

また、他機関に所属されている研究者は所属機関における安全保障輸出管理上の手続きや関連法令を必ず遵守の上、本共同研究にご参画ください。

共同研究課題受入教員リスト

一般課題「生体応答・宿主因子研究」及び「基礎生物学研究」

分子免疫制御分野	教 授	山 崎 晶
免疫化学分野	教 授（兼任）	荒 瀬 尚
免疫応答動態分野	教 授（兼任）	鈴 木 一 博
分子生物学分野	教 授	原 英 二
情報伝達分野	教 授	高 倉 伸 幸
生体統御分野	教 授	石 谷 太
感染腫瘍制御分野	教 授	幸 谷 愛
遺伝子機能解析分野	教 授	伊 川 正 人
ゲノム情報解析分野	教 授	DARON M. STANDLEY
生物情報解析分野	教 授	中 谷 洋一郎
生物情報解析分野	准 教 授	山 崎 将太郎
生物情報解析分野	准 教 授	神 元 健 児
自然免疫学分野	特任教授（常勤）（兼任）	審 良 静 男

特定課題「感染症病原体研究」

分子ウイルス分野	教 授	渡 辺 登喜子
感染病態分野	教 授	山 本 雅 裕
細菌感染分野	教 授	飯 田 哲 也
分子原虫学分野	教 授	岩 永 史 朗
ウイルス免疫分野	教 授	小 林 剛
感染症メタゲノム研究分野	准 教 授	中 村 昇 太
難治感染症対策研究センター	特任教授（常勤）（兼任）	松 浦 善 治
感染症国際研究センター	特任准教授（常勤）	岩 崎 正 治
感染症国際研究センター	特任准教授（常勤）	塚 本 健太郎
感染症国際研究センター	特任講師（常勤）	阿 部 隆一郎
日本・タイ感染症共同研究センター	特任准教授（常勤）	岡 田 和 久

※本研究所の教員（兼任含む）であれば受入教員とすることができますので、詳細はお問い合わせください。（感染動物実験施設、ゲノム解析室及び中央実験室の教員を受入教員とすることも可能です。）